

6月29日、120名の参加で「長崎⇒広島コース」出発集会開催。（中心碑前）



一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。明日スタート

2022年国民平和行進（長崎⇒広島コース）

6月29日 (水)	10:40	出発集会 爆心地公園（中心碑前）
	11:03	黙祷後 出発 聖徳寺下⇒長崎駅前 環の浦公園 長崎市役所⇒旧県警⇒築町
	13:00	鉄橋（解散）
6月30日 (木)	10:00	鉄橋集合 (スタンディング・リレートーク)
	10:30	平和行進スタート
	12:00	蛍茶屋（解散）

国民平和行進、長崎⇒広島コースの出発集会及び鉄橋までの行進が行なわれました。市長メッセージを篠崎原爆資料館館長が代読。被災協の田中重光会長のあいさつを受けました。通し行進旗には長崎市長、深堀市議会議長から送られたペナントをつけ行進。佐々町長からも届きました。うたごえ協議会の皆さんの歌に元気をもらい、炎天下鉄橋まで行進しました。参加された皆さん、本当にお疲れさまでした。明日は10時鉄橋、30分スタンディングを行い蛍茶屋までの行進です。

日時：令和4年6月29日（水）10：40～11：10
場所：爆心地
行事名：2022年原水爆禁止国民平和行進

長崎市長挨拶

本日ここに、「2022年原水爆禁止国民平和行進」の開催に際し、一言、ご挨拶を申し上げます。

はじめに、1958年に始まった国民平和行進は、今年で65回を迎えたとお聞きしております。皆様の「核兵器のない世界」をめざした粘り強い取り組みに心から敬意を表します。

今、世界に目を向けると、ウクライナ侵略などにより、「核兵器のない世界」への道は険しさを増すばかりか、再び使用されるリスクがこれまで以上に高まっています。その一方で、人類史上初めて、核兵器を全面的に禁止した核兵器禁止条約の発効後、初めての締約国会議が、今年21日から開催され、核兵器廃絶に向けた重要な一歩を踏み出しました。

このように、核軍拡に向かう動きと核軍縮を求める動きの両方がある中で、核兵器をめぐる国際情勢は、混沌しています。このようなときだからこそ、一日も早い核兵器のない世界に向けて、私たち市民社会が、力を合わせて声を上げ、世論を高めていくことが重要です。

そして、その礎となるのは、このような機会を通じて、多くの方々が核兵器廃絶への思いを共有することだと思います。

長崎市は、平和を築く力になりたいと思う全ての人たちと手を携えて核兵器廃絶を訴え続けてまいります。

皆様方におかれましては、志を同じくする、力強く、大切な仲間として、ともに平和の輪を大きく広げられることを、心から願っています。

最後になりましたが、本日、ご参集の皆様のおかげです。皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。私の挨拶といたします。

令和4年6月29日 長崎市長 田上富久（代読）

核兵器のない平和で公正な世界を 長崎県原水協ニュース2022.6.29
〒850-0035 長崎市元船町5-11-402 TEL 095-895-9106 FAX 095-895-9102
メールアドレス：nagasaki65@forest.ocn.ne.jp